総　務　民　生　委　員　会　会　議　録

１．日　　時　平成２７年５月１８日（月曜日）

午前１１時０８分～午前１１時１３分

２．場　　所　委員会室

３．出席委員　河　本　芳　久　委員長　　三　好　睦　子　副委員長

竹　岡　昌　治　委　　員　　秋　山　哲　朗　委　　員

西　岡　　晃　委　　員　　山　中　佳　子　委　　員

髙　木　法　生　委　　員　　岡　山　　隆　委　　員

馬屋原　眞　一　委　　員

４．欠席委員　な　し

５．出席した事務局職員

石　田　淳　司　議会事務局長　　野　尻　登志枝　議会事務局係長

大　塚　　享　議会事務局係長

６．説明のため出席した者の職氏名

林　　繁　美　副　市　長　　田　辺　　剛　総務部長

篠　田　洋　司　市長統合戦略局長　　大　野　義　昭　総務部次長

三　浦　洋　介　市民福祉部長　　杉　原　功　一　市民福祉部次長

福　田　泰　嗣　地域福祉課長　　竹　内　正　夫　財政課長

７．会議の次第は次のとおりである。

午前１１時０８分開会

○委員長（河本芳久君）　ただいまより、総務民生委員会を開会いたします。本会議におきまして、本委員会に付託されました議案１件につきまして、これから審査いたしますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

それでは、議案第５９号平成２７年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第１号）を議題といたします。執行部より説明を求めます。はい、福田地域福祉課長。

○地域福祉課長（福田泰嗣君）　議案第５９号平成２７年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第１号）について御説明をいたします。

御手元の５９－１ページでございます。

これは、平成２６年度決算見込におきまして、歳出見込が２，９７４万２，０００円であるのに対しまして、住宅資金償還金の未納によりまして、歳入見込が１７９万１，０００円となり、差し引き２，７９５万１，０００円の歳入不足が見込まれますことから、地方自治法施行令第１６６条の２の規定によりまして、平成２７年度から繰上充用を行うため、補正するものであります。

歳出につきましては、５９－１０、１１ページをお開きください。前年度繰上充用金を２，７９５万１，０００円計上しております。一方、歳入につきましては、戻りまして５９－８、９ページをごらんくださいませ。住宅資金貸付金元利収入として、同額の２，７９５万１，０００円を計上しております。

以上によりまして、平成２７年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計における既定予算の歳入歳出それぞれ２，７９５万１，０００円を追加し、歳入歳出予算それぞれの総額を２，９７７万３，０００円とするものでございます。

以上、よろしくお願いいたします。

○委員長（河本芳久君）　説明が終わりました。本案に対する質疑はございませんか。はい、三好委員。

○委員（三好睦子君）　お尋ねいたします。返済計画というのが立てられているのか、そしてそのとおりにはいってない……まず返済計画が立てられているかどうかお尋ねいたします。

○委員長（河本芳久君）　福田地域福祉課長。

○地域福祉課長（福田泰嗣君）　御質問にお答えいたします。返済計画は立てており

ます。ただ、個別の相談というかたちをとっております。

以上でございます。

○委員長（河本芳久君）　よろしいですか。ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（河本芳久君）　本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（河本芳久君）　それでは、御意見なしとみなし、これより議案第５９号平成２７年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第１号）を採決いたします。本案について原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（河本芳久君）　全員異議なしと認めます。よって、議案第５９号は原案のとおり可決されました。大変御苦労さんでした。

以上をもちまして、本会議で本委員会に付託されました議案１件につきまして審査を終了いたします。その他、御意見ございませんですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（河本芳久君）　ないようでございますので、これで本委員会を閉会いたします。御審査、御協力、誠にありがとうございました。

午前１１時１３分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成２７年５月１８日

総 務 民 生 委 員 長　河本秀久